

久山中便り

久山中学校

令和8年7月17日発行

第32号

決意、見直し、展望…

一学期終業式

17日(金)は終業式。各学年の代表が一学期の成果と今後について、意見発表しました。これらの内容が、素晴らしい。紹介します。

中学校に入学してから、あつという間に一学期が終わりました。新しいことばかりで、毎日がとっても充実していました。小学校とは違い、授業は教科担任制になり、教科ごとに提出物があります。最初は、何を提出すればよいのか、わからなくなることもあったので、忘れないようにメモを用意して書き込むようにしました。慣れない環境の中で過ごす毎日は新鮮でした。

体育会での先輩方は、仲間と声を掛け合いながら、最後まで

全力で競技や応援に取り組んでいました。その姿はとてもかっこよく

「来年は、こんな



先輩になりたい。」と思いました。また、クラス全員で協力することの大切さも学びました。

期末考査の二週間前には学習計画を立て、本格的にテスト勉強を始めました。しかし、習い事などもあり、計画通りにはなかなか進みませんでした。一日遅れると次の日にやることが増え、思うように勉強を進められない日もありました。テスト前は、二時間から四時間ほど勉強しましたが、終わってみると「もっとやっておけばよかった。」と感じました。

二学期には宿泊体験学習があります。一人一人が自分の役割を果たし、仲間と協力しながら活動することで、クラスの絆を深めたいです。また、勉強だけでなく、学校行事にも全力で取り組み、仲間と成長できる二学期にしたいと思います。(一年生・Hさん)

いかがですか。一年生の振り返り。中学校生活への戸惑い、憧れ、決意、反省、展望などが詰まっています。きつと、久山中を支えてくれる学年に成長してくれることだと期待しています。

次は、二年生の発表です。

私は、学年の良いところと二学期に頑張りたいことを見つけました。

学年の良いところは、誰とでも接しやすく、お礼などが一年生の頃と比べてきちんとできるようになったことです。また、学年が違っても仲良く話している場面を時々見かけるので、とても良いことだと思います。

しかし、改善した方が良い点があります。

一つは、授業

前後の号令の声が小さいと
きがあること
です。休み時間と授業の切り替えをする

ために大切なものだと思います。だからこそ、体育会の時のように、みんなで心を一つにし、授業では、はきはきとした号令と、きちんとした態度で取り組むことが大切だと考えます。二つは、整理整頓が十分にできていないことです。整理整頓をしないと気持ちが悪くなり、教室がより過ごしやすいく所になります。まずは、私自身から日ごろの整理整頓を意識し、学年全体でも心がけていきたいと思っています。

最後に、二学期に頑張りたいことは、最後まであきらめないこと、友達を大切に優しく接すること、そして、自分の気持ちを素直に伝えられるようになることです。これらのことを達成するためには、前向きな気持ちで行動することが大切だと思います。

二学期には、職場体験や文化発表会、修学旅行など、たくさん行事があります。一つ一つの取組を楽しみながら、自分自身も、学年全体もさらに成長できるよう、改善点を意識して学校生活を送りたいです。(二年生・Kさん)

日常の学校生活を見直し、改善に取り組む



うとする気持ちが伝わってきます。二学期にあるたくさんの方の行事や活動への意欲も感じられ、三年生への準備をする決意が表れた素晴らしい内容です。

次は、三年生です。

私は、頑張れたことや、後悔したことがあった一学期でした。

頑張れたことは、体育会です。リーダーに初めて挑戦しました。集団行動リーダーとしてみんなを引っ張っていくことを頑張りました。最初は、動きや声がそろわなかったりしましたが、練習を重ねるたびに少しずつそろうようになってきて、本番は、みんなが同じ方向に向かって挑んで最高の演技をすることができました。嬉しいことも悔しいこともたくさんあったけど、最後まで全員で心一つにして頑張れたので悔いなくやり切ることができました。

次に、後悔したことは、学習面です。去年よりも授業は集中していたにもかかわらず、家庭学習を継続することができませんでした。私は以前から継続することが苦手でした。受験生という自覚はあるのですが、テストが近づいていても、学習事で疲れてしまったからと家庭学習をせずに寝てしまったり、スマホを使っ



たりしてしまったことが多々ありました。そのため、テストの点数が思うように伸びず、悔しい結果になってしまいました。夏休みからは、学習する習慣をつけ、二学期からの試験では、自分の納得いく点数が撮れるように努力していきたいです。

二学期からは、今以上にたくさんの方に挑戦し、仲間と協力し合いながら充実した中学校生活を送れるよう頑張っていきたいと思います。また、進路実現に向けての努力も積み重ねていきたいと思っています。(三年生・Nさん)

受験生としての強い決意がうかがえます。毎日の家庭学習を大切にすること、目標点数を定めて努力することなど、進路実現への意欲が感じられます。努力が実を結ぶことを願っています。

最後に、生徒会役員からです。

今日で一学期が終わります。振り返ると、行事や活動を通して、学校全体で成長できた期間だったと思います。その中でも印象に残っていることがあります。

一つは、「体育会」です。体育会では「超戦」というスローガンを立て、全校生徒が一つの目標に向かって、全力で取り組みました。本番では、最後まで全力で競技する姿、仲間を大きな声で応援する姿、学年を超えて支え合う姿などがたくさん見られました。本番だけでなく、それまでの練習で何度も声を掛け合い、励まし合いながら取り組んだからこそ、体育会は大成功につながったと思います。実

行委員長として悔いのない最高の体育会を作り上げることができてよかったです。

二つは、ボランティア強化週間です。生徒集会を通

して、この取組を提案しました。初めて行う取り組みで、どのくらいの方が協力してくれるのか最初はわかりませんでした。初日からたくさんの方が積極的に活動に参加してくれました。朝早くから挨拶をしたり、掃除や駐輪場整理をしたりして、学校全体に温かい雰囲気が生まれたことを実感することができました。

二学期は、どの学年も行事がたくさん控えており、合唱コンクールもあります。一学期を通してできたブロック・学年・学級での団結力や仲間と協力することを生かし、二学期を良いスタートで始められるようにしましょう。(体育委員長 Oさん)

生徒会役員、体育委員長らしい内容で構成されています。原稿を読まず、全て暗記して、全校生徒に訴えかけるように伝えていたところが、さらに良かったです。

素敵な発表をしてくれた皆さんに拍手を送ります。

久山中の生徒諸君には、充実した夏休みを送ってほしいと願っています。

